

組付要領書

薬剤散布装置

CM-3

(真空野菜播種機 SA-31 専用)

本要領書は、真空野菜播種機に取り付けて使用する薬剤散布装置「CM-3」の取扱いについて説明しています。
真空野菜播種機本体の取扱説明書も併せてお読みください。

安全のために

この製品を安全に正しくお使いいただくために、必ず本組付要領書をお読みください。

誤った使い方をすると事故を引き起こすおそれがあります。
お読みになった後も必ず製品の近くに、保存してください。

KEIBUN

はじめに

- この組付要領書は**薬剤散布装置**の取扱方法と使用上の注意事項について掲載してあります。ご使用前には、必ずこの**組付要領書を熟知するまでお読みのうえ**、正しくお取り扱いいただき、最良の状態でご使用ください。
- お読みになったあとも**必ず大切に保管**してください。
- 製品の貸与または譲渡される場合は、この組付要領書を製品に添付してお渡しください。
- この組付要領書を紛失または損傷された場合は、速やかに当社または契約店、販売店、JAにご注文ください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更をおこなうことがあります。
- その際には、本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- ご不明なことやお気付きのことがございましたら、お買い上げ店またはお近くの特約店、販売店、JAにご相談ください。
- **播種と同時に殺虫剤を散布する害虫駆除方法については、最寄りの農業改良普及所など農業指導機関、或いは販売店・JA農協などにご相談の上、薬害や残留農薬等の問題が発生しない様に十分注意をして作業を実施してください。**
- この**薬剤散布装置は、散布用粒状薬剤を散布するもので、粉状の薬剤には適しません。**

<必ず読んでください>

本機をご使用になる前に、必ずこの『組付要領書』をよく読み理解した上で、安全な作業をしてください。安全に作業していただくため、ぜひ守っていただきたい注意事項は下記の通りです。これ以外にも本文の中で ▲ **注意** としてそのつど取り上げています。

▲ 薬剤の取扱いについて

(1) 使用する薬剤のラベルをよく読み、使用方法、使用上の注意を守ってください。

▲ **注意** 反当散布量や薬剤の種類をまちがえると、薬害をおこします。

(2) 使用済みの薬剤の袋は害のないように処理してください。

(3) 薬剤の取扱いには十分注意し、万一目や口に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。
体調に異常を感じたら直ちに医師の診断を受けてください。

(4) 風向きによって作業や住宅等に影響が出ないように注意してください。
また、周辺の他作物、畜舎、養魚池、住宅に漂流飛散させないように配慮してください。

(5) 薬剤タンクや散布装置に残った薬剤は、きれいに除去し、元の容器または、袋に入れて幼児等の手の届かない所に保管してください。

1. 仕様

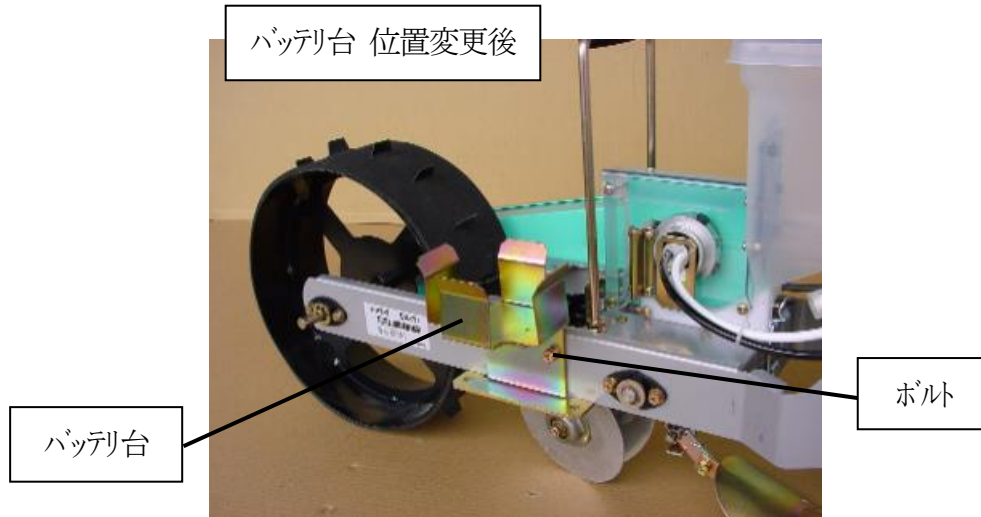
型 式	CM-3
大 き さ	全長 150mm 全幅 150mm 全高 390mm
散 布 量	4ページ、5ページの「主要薬剤の薬剤散布量の目安」をご参照ください
散布量調整	ロール溝の開度調整式
タンク容量	1.4L
適 応 薬 剤	散布用粒状薬剤

※ 本仕様は予告なく変更することがあります。

2. 組付方法

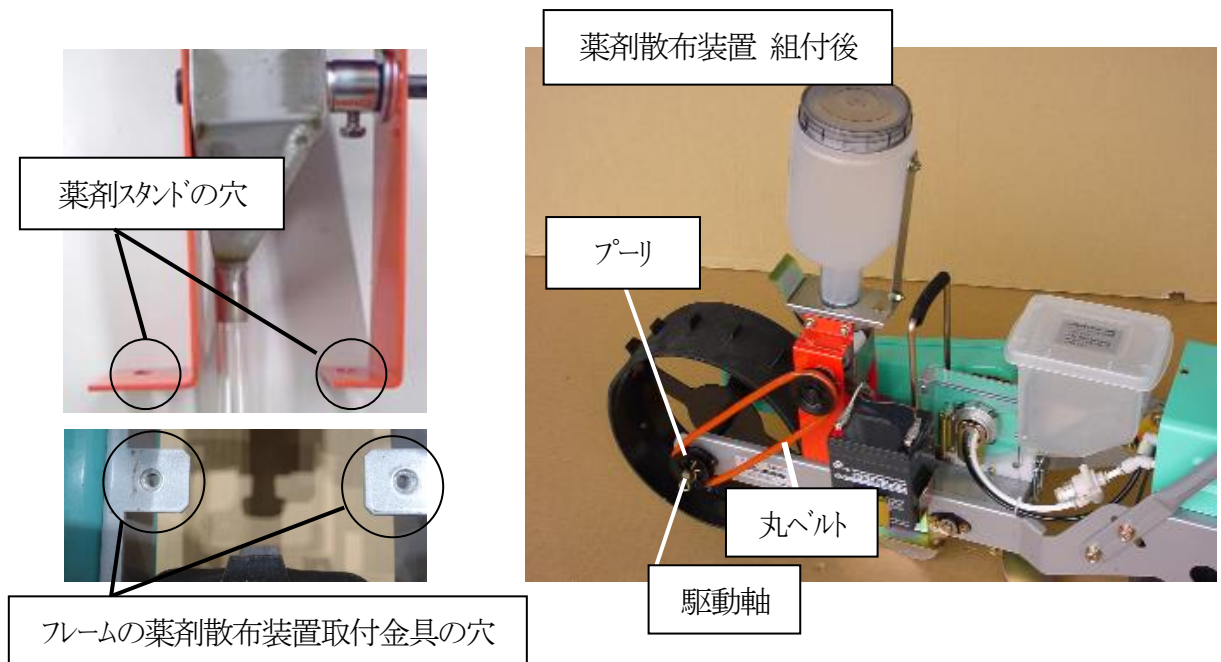
1. バッテリ台位置の変更

バッテリー台を取り外し、フレーム左横の取付け穴にボルトで取付けます。



2. 薬剤散布装置の組付手順

- ① フレームの薬剤散布装置取付金具の穴と薬剤スタンドの穴を合わせます。
- ② ボルトを薬剤スタンドの穴に通して仮締めします。
- ③ 駆動軸にプーリをはめて、松葉ピンで留めます。
- ④ プーリ間に丸ベルトをかけます。
- ⑤ 薬剤装置を動かして丸ベルトを張り、②で仮締めしたボルトを締め付けて薬剤装置をフレームに固定します。

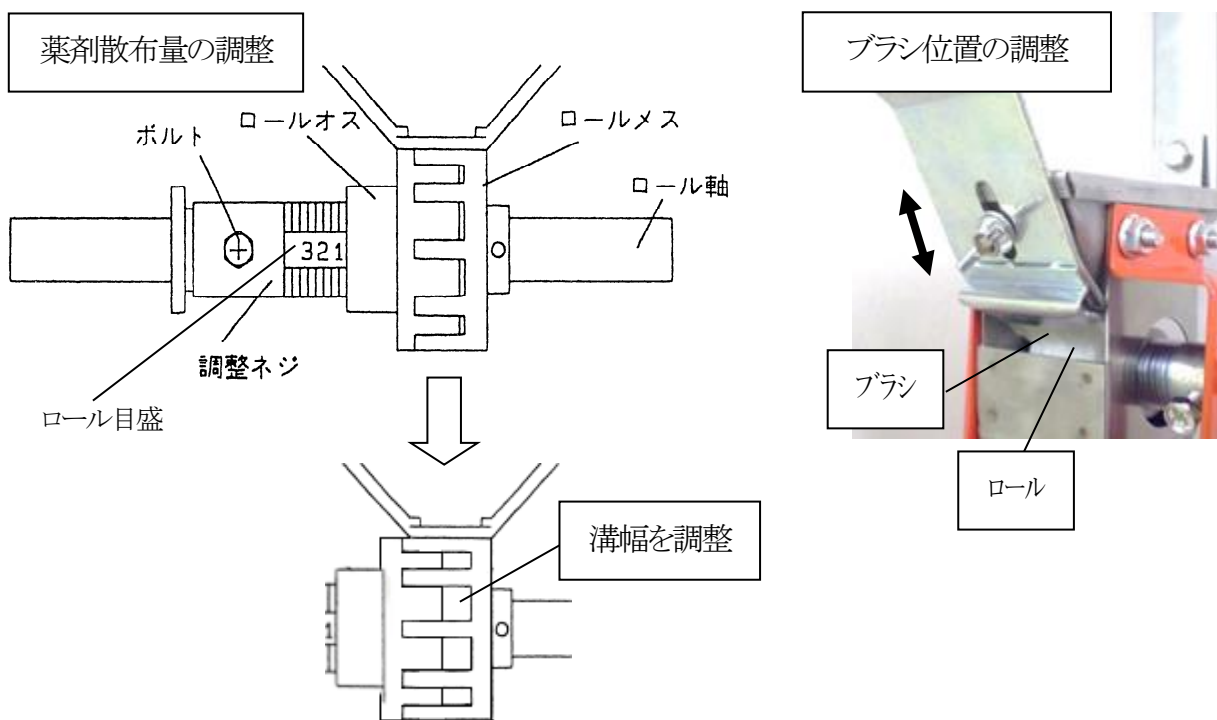


3. 薬剤散布量の調整

■調整の仕方

薬剤タンク下部の調整ネジのボルトをゆるめて、調整ネジを回しロールの溝幅を調整してください。ブラシは軽くロールに接触した状態が標準です。ロール回転時の薬剤漏れに注意しながら、使用される薬剤の粒の大きさに合わせてブラシ位置を調整してください。

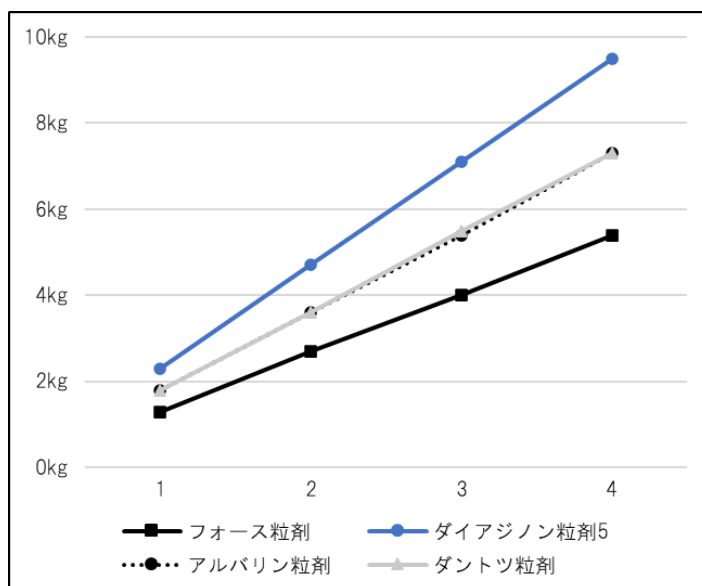
※ 微細粒剤を使用する場合は、ブラシがロールの溝部に入り過ぎない程度に、ブラシをロールに押し当てるように調整してください。



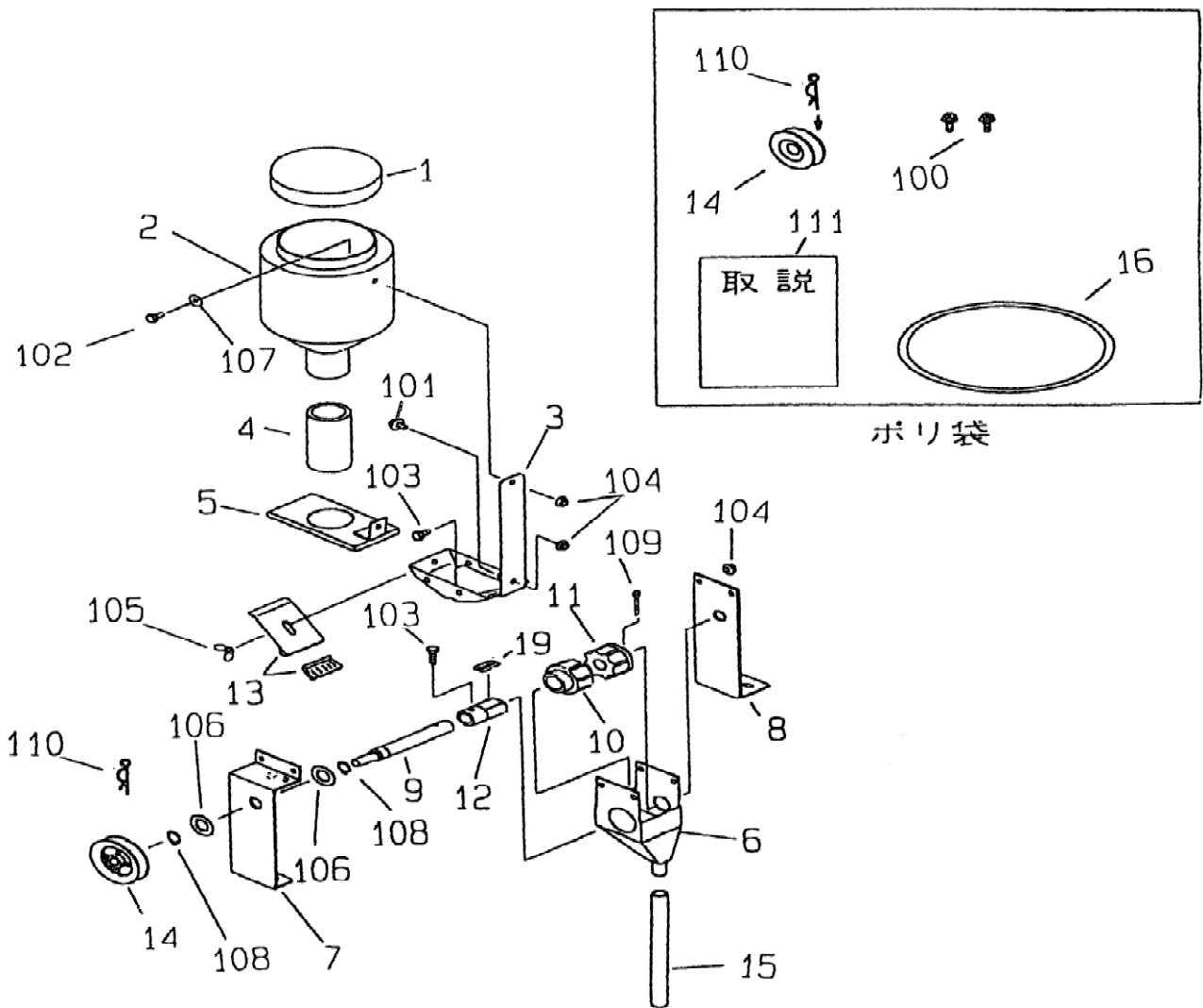
■主要薬剤の薬剤散布量の目安表（条間 600mm 時／10 a あたり）

散布量は作物により異なりますので、各都道府県の薬剤散布基準に従い、若しくは指導機関の指示をうけてください。

薬剤名	散布量 (kg)			
	ロール目盛			
	1	2	3	4
フォース粒剤	1.3	2.7	4.0	5.4
ダントツ粒剤	1.8	3.6	5.5	7.3
アルバリン粒剤	1.8	3.6	5.4	7.3
ダイアジノン粒剤5	2.3	4.7	7.1	9.5



CM-3 部品表



NO	コードNO	部品名	数	備考	NO	コードNO	部品名	数	備考
1	9000-2164	タンクキャップ	1		16	9001-4306	丸ベルト	1	
2	9000-2162	薬剤タンク	1		19	9000-2218	ロール調整シール	1	
3	9001-4030	ホップ	1						
4	9000-2754	タンクチューブ	1		100	9000-1975	六角ボルト	2	M6×15 3P
5	9001-4040	ホップカバー	1		101	9000-1859	六角ボルト	1	M6×12 3P
6	9001-4061	薬剤シュータ	1		102	9000-3704	六角ボルト	5	M6×15 SUS
7	9001-4300	薬剤スタンド左	1		103	9000-1303	六角ボルト	1	M6×10
8	9001-4302	薬剤スタンド右	1		104	9000-1987	フランジナット	6	M6
9	9001-4049	ロール軸	1		105	9000-1310	蝶ナット	1	M6
10	9000-2183	ロールオス	1		106	9000-3721	ヒラサガネ	2	φ15
11	9000-2184	ロールメス	1		107	9000-1618	ヒラサガネ	1	φ6 SUS
12	9001-4051	ロール調整ネジ	1		108	9000-3648	Cリング	2	φ15
13	9000-3239	薬ブラシ assy	1		109	9000-3663	ワリピン	1	2.5×30
14	9000-1852	Vプーリ 小	2		110	9000-1835	マツバピン	1	φ16
15	9001-4305	ホース	1		111	9001-7064	組付要領書	1	

製造元 株式会社 啓文社製作所

〒731-0523 広島県安芸高田市吉田町山手739-6

TEL 0826-43-1201(代)

FAX 0826-43-1768

ホームページ <http://keibuntech.com/>

購入日

年 月 日

購入店名